

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社富士ピー・エス
所在地	福岡市中央区薬院 1-13-8
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	建設業
電話番号	092-721-3471
ホームページ	https://www.fujips.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員がやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域社会における生活との調和が図れるよう、育児や介護のための休暇・時短制度の充実やテレワークの環境整備、単身赴任者の帰省回数の増加及び働き方改革の基本方針である長時間労働の是正を行っている。		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取り組みチェックシート

事業者名：株式会社富士ピー・エス

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	年齢や性別などで差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施。特に、技術職員に占める女性比率を10%以上とする数値目標を掲げ、女性技術職の採用と活用に積極的に取組み、将来的な管理職への登用を見据えた教育や配置を行い、管理職の職責に耐えうる人材の育成に努めている。						○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	育児や介護のための休暇・時短制度の充実や単身赴任者の帰省回数の増加及び働き方改革の基本方針である長時間労働の是正を行い、ワークライフバランスの推進に努め、テレワークや時差出勤を恒常的な制度とすることにより、より柔軟な働き方ができる環境づくりにも努めている。						○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・コンプライアンスを経営の基本方針として、コンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンス意識の普及・啓発など、継続的にコンプライアンスを推進する体制を整備している。 ・相談・通報窓口として社内・社外にコンプライアンス相談窓口を設置し、問題の予防、早期発見、早期解決できる体制を整備している。						○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	健診データ、ストレスチェックデータ、運動・睡眠等の生活データの統合管理・分析が出来るWEBシステムを導入し、個々の健康状態管理の見える化を図り、従業員の心のケア、体のケア、仕事のケアなどの健康管理の支援を行っている。			○		○			○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	階層別研修や職務別研修などスキル向上に資する人材教育を実施し、個々人の資格取得の推奨を行っている。				○	○			○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	主な産業廃棄物(端材、梱包材、コンクリートガラ等)の分別、リサイクルの推進を行っている。			○		○						○	○		○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	工場で使用する蒸気養生ボイラーの燃料を重油から天然ガスに転換している。							○					○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	干潟清掃など、地域のボランティア活動に積極的に参加している。						○						○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・建設現場における男女別のトイレの整備をしている。 ・工業用水の適切な処理を徹底している。						○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	PCaPC工法により、高品質で耐久性に優れた製品を提供している。			○									○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	既存の建物を補強して耐震性を向上させるスマイルパラレル工法など、自然災害に強いまちづくりに向けて、安全で安心なインフラ整備の構築に貢献している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報保護規程を制定、社内周知しており、保有する個人情報について法令を遵守のうえ、適正な取り扱いや保護を実現している。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		コンプライアンスを経営の基本方針として、コンプライアンスマニュアルの配布や継続的な社内研修を行い、コンプライアンスを推進する体制を整備している。																	○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念及び社訓と、それを遵守するための「企業行動指針」を定め、社内イントラネットへの掲示や年1回同指針の確認と遵守を社員へ誓約させている。											○	○					○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	事業継続計画(BCP)を策定し、大規模災害を想定した避難訓練、安否確認訓練を実施し、リスクの軽減を図っている。												○		○		○		○